

優秀演題賞発表



優秀演題選考委員

区分	所属	氏名
1.医療機関に所属するCRC又は治験事務局の経験が豊富な者	学校法人北里研究所北里大学薬学部・ 北里大学病院	(委員長) 前田 実花
	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院	木俣 美津夫
	国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院	秦 友美
2.SMOに所属するCRC又は治験事務局の経験が豊富な者	シミックヘルスケア・インスティテュート 株式会社	五十嵐 淳
3.製薬企業もしくは医療機器企業に所属し、モニター等の経験が豊富な者	住友ファーマ株式会社	藤岡 慶壮
4.CROに所属し、モニター等の経験が豊富な者	エイツーヘルスケア株式会社	井上 和紀
5.上記以外の治験に関わる者（医師、IRB委員、報道関係者等）	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)	勝井 恵子



一般演題応募 160題

一般演題：カテゴリー(テーマ)		演題数
1	審査委員会（事務局業務を含む）	9演題
2	実施体制の整備	31演題
3	院内調整・チーム医療	14演題
4	CRC・CRA業務の工夫	27演題
5	被験者対応・保護	8演題
6	品質管理・品質マネジメント	18演題
7	モニタリング・監査・査察	2演題
8	治験/臨床試験調整事務局業務・プロジェクトマネジメント	4演題
9	教育・育成	11演題
10	治験・臨床研究の啓発活動	3演題
11	専門領域（がん、小児、精神、救急など）	2演題
12	臨床研究・トランスレーショナルリサーチ	2演題
13	DCT・eConsent・DXなど	9演題
14	臨床試験と患者・市民参画	2演題
15	その他	18演題



第23回 CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2023 in 岡山 優秀演題にノミネートされた演題（口頭発表セッション）10演題

- 02-01 Veeva SiteVault等を用いたカット・ドゥ・スクエアからの移行と運用の再構築
鈴木かおり（JA静岡厚生連遠州病院）
- 02-02 治験薬の在宅投与導入におけた訪問看護ステーションとの連携体制の整備
野村 清郁（山口大学医学部附属病院 臨床研究センター）
- 02-03 特定臨床研究の支援に対するリスクの検討 ～CRCの立場から～
赤澤明日美（シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社 岡山オフィス）
- 02-04 その手順本当に必要？ ～必要性に疑問を感じる治験実施手順の調査と疑問の解消に向けた取り組み～
河野美那子（東京大学医科学研究所附属病院）
- 02-05 廃棄検査キットの削減による業務効率向上への取り組み
大野 葉月（国立がん研究センター中央病院 臨床研究コーディネーター室）
- 02-06 CRC/CRA合同ワークショップ「今日から始める！医療機関で行う臨床試験のプロセス管理」を踏まえた今後の取り組み
塩見 輝朗（日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 臨床評価部会 タスクフォース2）
- 02-07 CRCの経験年数とアクシデント事例の関連について
森 真季子（株式会社EP総合）
- 02-08 Quality by Design による臨床試験の実践に向けた課題分析 ～研究者・支援者を対象としたFocus Group Interviewより～
神山 直也（旭川医科大学病院）
- 02-09 訪問看護を用いたDCTに初めて従事する看護師が経験した困難 ～体制・教育システム構築において～
松下はるゑ（ソフィアメディ株式会社 経営企画本部 治験プロジェクト）
- 02-10 NCGM が開発したeConsent システムにおける「厚労省eConsent ガイダンス」の要件に関する検討
友次 直輝（国立国際医療研究センター）



選考結果発表



特別賞： 特定臨床研究を効果的に支援しま賞

02-03

「特定臨床研究の支援に対するリスクの検討 ～CRCの立場から～」

所属名：シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社 岡山オフィス
氏名：赤澤明日美

選考理由：特定臨床研究における、トラブル事例を集計・分析し、データとして可視しリスクを特定した。さらに特定されたリスクをマトリックスに基づき優先順位付けを行うことで、効果的なアプローチを提案した。



特別賞： もっと対話をすすめま賞

02-04

「その手順本当に必要？」

～必要性に疑問を感じる治験実施手順の調査と疑問の解消に向けた取り組み～」

所属名：東京大学医科学研究所附属病院

氏名：河野美那子

選考理由：CRCが持つ代表的な疑問を明らかにし、プロトコール企画部門・モニタリング部門・実施医療機関との対話の必要性を提案した。また、これからの展開に期待できる内容であった。



優秀演題賞

02-01

「Veeva SiteVault等を用いたカット・ドゥ・スクエアからの移行と運用の再構築」

所属名: JA静岡厚生連遠州病院

氏名: 鈴木かおり

選考理由: 新たな仕組みに対しての能動的な取り組みであり、他施設にも参考となる一例を示した。かつ、グローバル(ICH-GCP)を意識した、考察と文書管理体制の構築がなされていた。



優秀演題賞

02-09

「訪問看護を用いたDCTに初めて従事する看護師が経験した困難
～体制・教育システム構築にむけて～」

所属名：ソフィアメディ株式会社 経営企画本部 治験プロジェクト
氏名：松下はるゑ

選考理由：訪問看護師のリアルな声を取り上げ、急速に広がるDCTの推進の架け橋となる貴重な情報であった。



最優秀演題賞

02-05

「廃棄検査キットの削減による業務効率向上への取り組み」

所属名: 国立がん研究センター中央病院 臨床研究コーディネーター室
氏名: 大野 葉月

選考理由: SDGsに配慮した、次世代への重要な問題提起に基づいた、具体的なプロセスの改善提案であった。



優秀演題賞受賞者

演題番号	所属名	氏名
02-01	JA静岡厚生連病院	鈴木かおり
02-03	シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社 岡山オフィス	赤澤明日美
02-04	東京大学医科学研究所附属病院	河野美那子
02-05	国立がん研究センター中央病院 臨床研究コーディネーター室	大野 葉月
02-09	ソフィアメディ株式会社 経営企画本部 治験プロジェクト	松下はるゑ

